

プラネタリウム会場でのコンサート



休日は子どもと遊んだり、推し活に勤しむなど仕事を忘れてリフレッシュしています。あっ…自己研鑽のため社会福祉士の研修にも時折参加してます！

山奥で生活されている方の住まいや受診勧奨等に関わり、クライアントの想いと壁のない家で越冬できるのか（緊急性）、意思決定支援とは何なのかと考えさせられる事例に日々奮闘しています。



介護保険の申請に関することや医療・福祉・生活支援など在宅生活に関すること、地域づくりや虐待などの権利擁護支援など幅広く相談に乗っています。

? **なぜ社協で働こうと思ったのですか。**

もともと医療ソーシャルワーカーや地域包括支援センター職員として県外で働いていましたが、30歳を超えて今まで培ってきた個別支援や地域づくりなどの経験を活かして地元で貢献したいという想いが強くなってきたこともあり、地元で働くこととなりました。

? **現在どんな仕事をしていますか。**

地域包括支援センターで主任介護支援専門員として多職種連携の会議の司会をしたり、権利擁護支援として虐待事例の対応や認知症のご本人やご家族が安心して暮らせるよう相談に応じたり支援体制を構築したりする等しています。

社協と一緒に働く未来のあなたへ一言



「地元に戻ってきて4年が経ちましたが、毎日が新鮮で、『やっぱり地元が一番』と実感しています。職場の皆はフレンドリーで、仕事の相談もプライベートの話も気軽にできる環境です。専門職としてのスキルアップはもちろん、地域住民と共に地域づくりに取り組むこと、何より連絡調整に留まらず、一つの事業だけの業務ではなく、ソーシャルワーク展開できることに大きなやりがいを感じています。」また、夏季休暇や有給休暇も取得しやすく、子どもの学校行事に参加するなど、家族との時間を大切にできるのがこの職場の魅力の一つです。

とある一日のスケジュール

出勤		とある一日のスケジュール					退勤	
8:30	9:00	12:00	13:00	13:30	15:30	17:15	18:45	
朝礼・ミーティング	総合相談・マネジメント担当者宅へ訪問	ランチルームで昼食	多職種連携による地域ケア会議	電話相談記録作成	ゆかいな仲間たち（互助会の健康づくり）による筋トレ			